

れんぼう参議院議員と語る

(抜粋)

(尾崎) 蓮舫さんは昨年の参議院選挙において政策として掲げられた「マニフェスト」の中で「子どもたちの安全と安心」ということで教育について触れられていましたが。

(蓮舫) 私には双子の子どもがいるのですが、私自身の子育ての経験から「どのようにしてこの子どもたちを守っていけるのか」と考えました。

また、中学生が起こした傷害・殺人事件等を取材したときにも、今の子どもたちが育っていくのにどのような環境を整えていってあげるのが良いのかと考えました。

(尾崎) そうですね。現在の子どもたちが殺伐とした事件を引き起こしたりする心情の根底を考えてあげるためにも、教育について大人が真剣に考えていかなければいけないでしょうね。

(蓮舫) 教育についてもそうですが、まずは現在の社会状況を見ても、子どもとの会話・コミュニケーションが本当に取れていないと思



教育について

10年先、20年先、子どもたちの時代を考えたとき、今こそしっかりとした教育が必要



います。この部分をしっかりと捉え、子どもたちがいま何を考え、どのように大人たちがそれを理解してあげるのかを真剣に取り組んでいくこそ、教育を考えることの第一歩になっていくでしょうね。

(尾崎) 私もその意見に大賛成です。私の政策の中にも、子どもたちに山村交流体験学習をしてもらう、といったものがあります。都市部の子どもと豊かな自然のある、調布・狛江を含めたこの三多摩地域の子どもたちが、それぞれ生活環境の異なる空間で学習することにより、「生きる力」を育む教育を推進していきたいと思えます。

(蓮舫) 地方分権が進んでいく中で、東京都としてできる政策・役割を見極めて、尾崎さんの世代が持つ発想力、そして行動力で、二十一世紀の東京都のビジョンをしっかりと描いてください。期待しています。全力で頑張っていきます。今日はありがとうございました。

尾崎大介のプロフィール

1974年東京都生まれ
日本大学農獣医学部卒業

大学卒業後、宮城県で農業に従事
サラリーマンを経て、山花郁夫秘書となる
第42回衆議院総選挙において山花郁夫の選挙活動に関わり、公設第一秘書となる
NPO法人日本エコクラブ(環境)の設立に参画

現在

衆議院議員 山花郁夫 秘書
測量士・宅地建物取引主任者
NPO法人日本エコクラブ DAIGOどんぐり銀行調布支店長
調布市飛田給に妻と在住



衆議院議員 山花郁夫

尾崎大介くんを応援しています



民主党代表 岡田克也



民主党幹事長 川端達夫



衆議院議員 小沢一郎



衆議院議員 菅 直人



衆議院議員 羽田 孜



参議院議員 れんぼう

尾崎大介

無料法律相談
随時受付中

ボランティアを
募集しています

民主党東京都第22区総支部

〒182-0026 東京都調布市小島町1-12-7 小笠原ビル3F

お問い合わせは
こちらまで。 **0424-85-6687**

http://www.ozakidaisuke.com e-mail:ozaki-dai@luck.ocn.ne.jp